

記入例

※添付書類も含めて同じ物を2部提出してください。

様式2-1

第 号

提出する日付を記入（着手予定日の60日前を基本とする）

年 月 日

愛知県知事 殿

工事の施主にあたる方になります（「別記 工事主体者」欄と同一）
 なお、法人・団体の場合はその名称と代表者氏名を記入してください。

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の〔届出・通知〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（第93条第1項）第94条第1項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、〔届出・通知〕します。

記

[]内を○で囲む。
 ※国・県・市が提出する場合は記入しない。

1. 埋蔵文化財の発掘又は遺跡の発見の届出等に関する規則に基づく土木工事等の内容
 （別記一覧に記入）

2. 添付書類

- ①土木工事の計画区域を示す現況図（位置図）
- ②区域内の計画構造物等の配置を示す図
- ③掘削の範囲及び深さのわかる図面（基礎平面図・断面図等に掘削する範囲を朱書きで記入）
- ④計画構造物等の立面図

連絡がつく担当者の連絡先を記入

（ 連 絡 先 ）

必ず添付してください。

※④は構造物である場合添付してください。

様式2-2

記入例

※太枠内は空欄でも可

別 記

93条第1項 94条第1項
 （○で囲むこと）

県文書番号

年 月 日

1. 所在地	(工事を予定している住所地番を記入)		埋蔵文化財地図に記載してあります。「遺跡の現状」は所在地の住所を記載)	
2. 面積	(工事面積)			
3. 土地所有者	氏名等： 住 所：			
4. 遺跡の種類	集落跡 貝塚 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 その他の墓 窯業遺跡 その他の生産遺跡 () 祭祀遺跡 遺物散布地 その他の遺跡 ()			
遺跡の名称	○ ○ 遺 跡		員 数	1
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()			
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()			
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 宅地造成 区画整理 公園造成 学校 個人住宅 集合住宅 工場 その他建物 () ガス 水道 下水道 電信電話 農業関連 土砂採取 観光開発 その他開発 ()			
工事の概要	木造2階建住宅1棟建設			
6. 工事主体者	氏 名：(申請者と同じ)		予定で結構です。(未定の場合は「未定」と記入)	
	住 所：(申請者と同じ)			
7. 施工責任者	氏 名：(工事請負社)			
	住 所：			
8. 着手予定時期	年 月 日	9. 終了予定時期	年 月 日	
10. 参考事項	(施工業者等の連絡先で特に必要のある場合記入してください)			

市町村意見	取扱い	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ()
	理 由				

指 導 事 項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ()
起 案 者	決 裁 日	発 送 日	引 継	

〔注意事項〕① 太線内は届出・通知者が記入。② 遺跡の種類・現状・時代及び工事目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。③ 工事主体者の欄は、当該土木工事等が請負契約などによりなされるときは、契約の両当事者の氏名及び住所を記入。また、法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地を記入。④ 市町村意見欄は、当該市町村で記入。⑤ 指導事項欄は県で記入。